

(一) 大政翼贊會道府縣支部ト傘下各團體トノ間ニ人事ノ兼務並ニ交流ヲ行ヒ常時連絡ヲ緊密ナラシムルモノトス

地方統制委員會

(二) 大政翼贊會道府縣支部ニ地方統制委員會ヲ設ク

(三) 地方統制委員會ハ大政翼贊會道府縣支部長ニ直屬シ支部關係諸團體ノ統制運営ニ關スル事項ヲ審議ス

(四) 地方統制委員會ハ道府縣關係部長、大政翼贊會支部首腦役員、道府縣翼贊壯年團本部長、關係各團體ノ民間側首腦者其ノ他大政翼贊會道府縣支部長ニ於テ必要ト認ムル者ヲ以テ組織ス

(五) 地方統制委員會ノ委員長ハ大政翼贊會道府縣支部長之ニ當ル

(六) 統制委員會ニ幹事ヲ設ク

幹事ハ道府縣關係課長、大政翼贊會道府縣支部關係職員及各團體關係職員ヲ以テ之ニ充ツ

(七) 幹事長ハ大政翼贊會道府縣支部事務局部長ノ一人ヲ以テ之ニ充ツ

(八) 幹事ハ統制委員會ニ附議スベキ事項ヲ調査立案ス

供覽

供覽後各部長一同覽

内閣閣甲第一四四號

昭和十八年五月十八日

内閣書記官長 星野直樹



總裁
長

情報局總裁 天羽英二殿

興亞運動強化ニ關スル件

標記ノ件本日別紙ノ通閣議決定相成候

興亞運動強化ニ關スル件

大東亞戰爭ノ進展ト大政翼贊會竝ニ大日本興亞同盟ノ發展ノ現狀トニ
 鑑ミ此際興亞運動ヲ内外ニ對シ一元化スルト共ニ國民運動一般ト不離
 一體ノ關係ニ置キ以テ吾カ興亞運動ノ更ニ一大進展ヲ期スルカ爲此際
 兩者ノ關係ヲ左ノ如ク措置スルコト

一、大日本興亞同盟ハ發展的ニ解消シ大政翼贊會興亞局ハ之ヲ廢シ新機
 想ノ下ニ新發足ヲ爲スコト

一、大政翼贊會ハ興亞國民運動ヲ會ノ重要事業トシテ行フコトトシ之カ
 爲大政翼贊會ニ興亞運動ノ企畫及實踐ニ關シ有力ナル中樞機構ヲ設
 ケ興亞同盟設立ノ趣旨ヲ尊重シ興亞同盟ノ機能ヲ繼承スルコト



一、右新中樞機構、大政翼贊會總裁に直屬スルコト

一、右新機構、興亞運動の強力に進展シ其の活力を有効適切に実行セシ

ムルカ如キ構想の下に其の組織を定ムルコト

参考

興亞運動中樞機關ノ構成及機能ニ關スル件

一、新機構ノ構成

一 大政翼贊會ニ興亞運動中樞機關トシテ興亞總本部（假稱）ヲ設ク
二 興亞總本部（假稱）ノ組織ハ左ノ通りトス

（一）統理（假稱）一名ヲ置ク

統理（假稱）ハ大政翼贊會總裁ニ直屬シ部務ヲ統理ス

（二）統理（假稱）ハ總裁之ヲ指名又ハ委嘱ス

（三）統理（假稱）ノ下ニ本部長（假稱）一名ヲ置ク

（四）局長ノ編成ハ簡素ヲ旨トシ差當リ概ネ別表ノ如クス

（五）興亞運動ニ關スル總裁ノ諮問機關トシテ興亞總本部ニ顧問會ヲ

設ク

右顧問、總裁之ヲ委嘱ス

ハ興亞總本部（假稱）ニ參與ヲ置ク

參與、興亞總本部（假稱）ノ運営ニ關シ總理（假稱）ノ諮問ニ
應ズ

ハ興亞協力會議ヲ設ケ興亞關係ノ有識經驗者ヲ以テ構成ス

協力會議ニ議長及副議長二名ヲ置ク

ハ興亞總本部（假稱）ニ必要ニ應ジ調査委員會ヲ設クルコトヲ得

ニ興亞總本部（假稱）ノ機能

興亞理念ノ確立徹底、海外進出者ノ指導、斡旋及ビ鑄成、在留大東

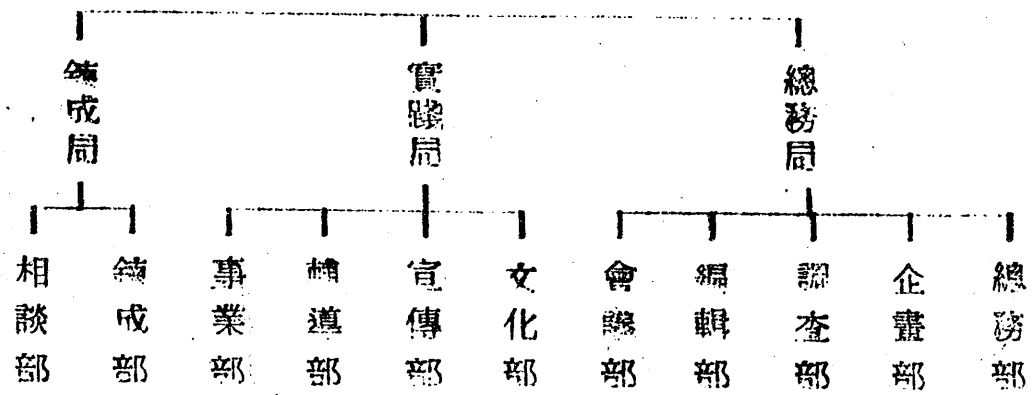
亞諸民族ノ輔導ヲ主タル事業トシ與亞諸團體ノ事業ニ關スル調整、
連絡及び大東亞各地域ニ於ケル與亞團體トノ連絡等ニ任ズ

總裁 | 統理 (假稱) | 本部長 (假稱)

顧問會
與亞協力會議

參與會

與亞總本部 (假稱) | 機構 (采)



興亞總本部（假稱）事業指導腹案

一、興亞理念ノ確立徹底

一、海外進出者ノ指導、斡旋及ビ練成（大東亞要員民間練成ノ本部）

一、在留大東亞諸民族ノ輔導（含留日學生）

一、興亞專業團體ノ事業ノ調整、連絡（教育、宗教、厚生、社會專業其
、他一般文化事業、拓殖）

一、現地ノ實情紹介ニ必要ナル參考資料ノ蒐集竝ニ調査研究

一、現地事情ノ紹介

(1) 演說會、講演會、講習會、座談會

(2) 展覽會、映畫會、藝能會

731

(ハ) 雑誌、刊行物

- 一 大東亞諸地域ニ於ケル興亞團體ト、連絡提携
- 一 興亞運動團體連絡會議（大東亞國民運動）

523

五三

731 總

内閣雜乙第二號

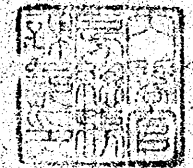
昭和十六年一月二十四日

内閣官房總務課長 橋田 國一

情報局次長 久富達夫殿

興亞奉公日新方策實施ニ關スル件

標記ノ件ニ付別紙ノ通大政興實會事務總長ヨリ申越有之候間可然御配
意相煩度依命此段及通牒候



第13號
16.1.24

524